



中ノ郷地区公民館QRコード

中ノ郷地区公民館だより

1月

1月 行事予定

日	曜	行 事	教室・サークル
1	月	(R5,12/29~)	
2	火	年末年始休業日	
3	水		
4	木		
5	金	☆行事・教室サークルは変更 になる場合があります	麻雀
6	土		囲碁
7	日		
8	月	成人の日	
9	火	民児協定例会	健康体操・切り絵
10	水		
11	木		ヨーガ
12	金		麻雀
13	土		囲碁
14	日	自治会理事会	
15	月	地ノ新春演奏会	書道
16	火		生花・絵手紙・GO!郷キッズ
17	水		英会話・コース・歌おう会
18	木		ヨーガ
19	金		麻雀
20	土		囲碁
21	日		
22	月		
23	火		生花・健康体操
24	水	ふれあいデイサービス	英会話
25	木	公民館だより発行日	ヨーガ
26	金		麻雀
27	土		囲碁
28	日		
29	月		
30	火		健康体操
31	水		

新年明けましておめでとうございます

この新しい年が、中ノ郷地区の皆様にとって幸多き良い年になることを心から願っております。
 中ノ郷地区公民館は、平成7年(1995年)4月に鳥取市の32番目の公民館として発足し、地区の皆様と歩んで今年で30周年を迎えます。ふるさと鳥取や近隣の特色ある自然、文化、歴史等と学ぶ「ふるさと教養大楽」をはじめ、子どもと大人のふれあう「異世代交流事業」、地域の仲間づくりめざす「教養講座」、そして人権意識の高揚を図る「人権啓発推進事業」など、これからも取り組んでまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

中ノ郷地区公民館職員一同

<地域の仲間づくり事業>

「新春演奏会」 ～日本の伝統楽器、箏の音を楽しむ～

日時：1月15日(月) 13:30~14:30
 場所：中ノ郷地区公民館
 演奏：箏・てまり会、尺八のみなさん
 定員：30人程度
 ※詳細はチラシをご覧ください



<子どもと大人のふれあい事業>

「バレンタインのおかしづくり」

日時：2月3日(土) 9:30~12:00
 場所：中ノ郷地区公民館
 講師：澁谷安佐子 さん
 対象：小学生
 ※後日、学校から配られるチラシをよく見て申し込んでください。



☆きれいにしていただきました☆



健康麻雀教室の奉仕活動の一環として、公民館の玄関及び2階の窓ガラス拭きをしていただきました。おかげさまで日ごろ手の届かない場所が大変きれいになりました。ありがとうございました。

血圧測定コーナー

中ノ郷地区健康づくり推進員連絡協議会より血圧計を設置していただきました。
 高血圧(症)は自覚症状が出にくいいため、身体変調のサインを見逃さないように家庭での血圧測定を習慣付けることが大切です。
 公民館1階階段横にあります。お気軽にご利用ください。



Go!郷!キッズ

☆☆おたのしみ会☆☆

日時 1月16日(火) 10:00~
 場所 中ノ郷地区公民館
 申込み 公民館まで(☎21-5393)
 ※できるだけ事前申込をお願いします。
 主催 中ノ郷地区民生児童委員連絡協議会

~中ノ郷地区公民館ホームページが新しくなりました~

長らく更新を停止していた中ノ郷地区公民館のホームページをリニューアルオープンしました。公民館の活動などなど、わかりやすくご覧いただけます。スマートホンからも見やすくなりました。ぜひチェックしてみてください!

中ノ郷地区公民館

HPアドレス⇒ <http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1/>

地域の歴史

～魔弍寺の歴史～ 第7回

3 摩尼寺「奥の院」遺跡について

これにみるように、摩尼山にとって最も重要な信仰対象は「鷲が峰」山頂の立岩であることがわかる。ところで、摩尼山の近くに巨巖を祀る坂谷神社がある(図2-11)。坂谷神社は鳥取市福部町栗谷に所在し、摩尼山の北東側に位置する。坂谷神社と「鷲が峰」は指呼の間にあり、谷を挟んで反対側という位置関係である。興味深いことに坂谷神社のある山を「立岩山」という。『因幡誌』によれば、坂谷権現(今の坂谷神社)には磐座(いわくら)があり、これを祀っていたという。一説に、「立岩」は「磐座」に関係があるともいわれている[竹内1982:P.476]。また、「鷲が峰」の立岩は往古から神の依り代とされ、神の降臨する「磐座」であったとも推定されている[植木・西村・船塚:2008:P46-47, P51]。立岩が磐座であったとすれば、その起源を相当古くみなければならぬ。そこに帝釈天が降臨することで、古来の聖域が「仏界」に変容したということなのだろうか。

摩尼寺「奥の院」遺跡は、山頂の立岩から60mほど下ったところにある。喜見城の下にある行場(道場)という位置づけであろうか。そこには石塔を納める上層の小さな岩窟と石仏・木彫仏を納める下層の大きな岩陰の仏堂が二層になって巨巖に穿たれ、その正面の加工段(斜面を掘削・整地して形成した平坦地)の地表面に多くの礎石が顔を出している(図2-16)。岩窟・岩陰と複合した木造建築があったのはほぼ疑いない。『因幡誌』(1795)や『稻葉佳景 無駄安留記 影印篇 上巻』(1858)に記された洞穴や岩陰はこれにあたる。周辺の風景や史料にみる位置関係からして、『因幡民談記』(1688)に描かれた2棟の重層建物は、この「奥の院」に位置していたものと思われる。以下に、立岩、岩窟、岩陰、加工段の詳細を記す。(次回へ)

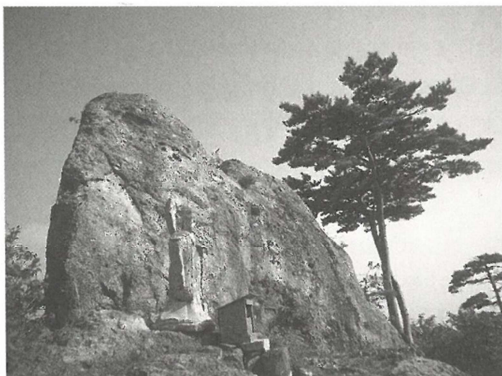


図2-10 帝釈天像と立岩

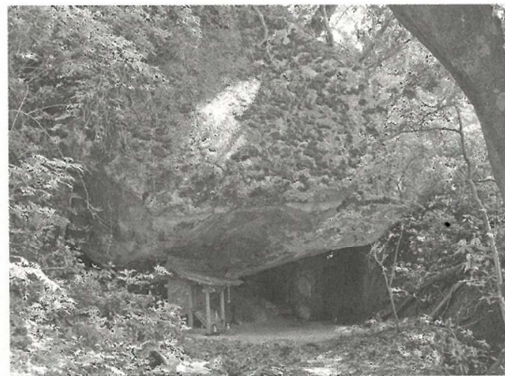


図2-12 巨巖の岩陰に立地する坂谷神社本殿(叢林が県指定文化財)

鳥取環境大学教授 浅川慈男氏著作「摩尼寺『奥の院』遺跡一発掘調査と復元研究」(2012年3月発行)より転載

12月14日(水) 『花回廊と祐生出会いの館』



ふるさと
教養大楽



☆美しいイルミネーションを堪能しました。祐生出会いの館も一度行ってみたいと思っていました。解説もあり、とてもよかったです。

12月13日(水) 『魚のさばき方教室』



☆赤がれいの子まぶりは初めて作り感動でした。説明も分かりやすく家でも作ってみようと思います。時期をみて魚の料理を受けたいです。

12月19日(火) 国際交流事業 『韓国の食文化を学ぶ』



☆材料をそろえれば家でも簡単にキムチが作れそうだと思います。ゆで豚とキムチをいっしょに食べると、キムチだけの味わいと違ってまろやかになり、おいしくいただきました。

12月に開催した事業の様子



12月20日(水) 『年忘れコンサート』

☆澤田勝さんの久しぶりででしたので、本当良かった。毎年楽しみです。☆楽しいひと時を過ごすことができました。

12月22日(金) 『ミニ門松づくり』



☆赤先生がおもしろく、楽しく門松づくりができました。ありがとうございます。正月のお花飾りが出来ました。☆とてもよい講座でした。みなさんと作品を見ながらこうでもないなと、とても和気あいあいと出来ました。

12月23日(土) 『よみきかせ&クリスマス会』



防災一口メモ(第8回)～家族で防災会議 後編～

災害が発生したら…

- 被災した場合には、自分の状況を、自分から家族や知人に知らせるとともに、家族の安否を確認することが重要です。ただ、災害発生時に電話が殺到すると、電話がつながりにくくなります。災害用伝言ダイヤル171などのサービスを活用しましょう。
- 学校や職場で被災した場合は、先生や防災担当の方の指示に従いましょう。
- 家族の安否と周りの安全が確認できたら、今いる場所で、周囲の人たちと力を合わせて、救出・救護活動などに協力しましょう。

「災害用伝言ダイヤル171」とは、被災地区内の安否等の情報を音声で録音再生する『声の伝言板』です。携帯電話も利用可能です。

- ①171をダイヤル
- ②「1」(録音)を選ぶ
- ③自分(被災地)の電話番号を市外局番からダイヤル
- ④プッシュホン・携帯電話の場合は「1」を押す。
- ⑤メッセージの録音(30秒以内)
- ⑥「9」を押して、終了



- ①171をダイヤル
- ②「2」(再生)を選ぶ
- ③被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
- ④プッシュホン・携帯電話の場合は「1」を押す。
- ⑤メッセージの再生

